

アルプスあづみのセンチュリーライド2020の開催可否について

2020年3月26日

アルプスあづみのセンチュリーライド実行委員長兼プロデューサー
鈴木 雷太

このたびの新型コロナウイルス関連肺炎で亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、影響を受けた方々の一日も早い回復と、感染の早期終息を心よりお祈りいたします。

3月26日（木）アルプスあづみのセンチュリーライド実行委員会を開催し、アルプスあづみのセンチュリーライド2020の開催について、次のとおり決定しました。

- 1 桜のアルプスあづみのセンチュリーライド2020は中止
- 2 緑のアルプスあづみのセンチュリーライド2020の開催可否は、次回実行委員会（4月21日を予定）で判断

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、大会開催に向けて関係の皆さまと協議を重ねてまいりましたが、参加者、大会スタッフ及び関係者の安全確保と、感染症拡大防止の観点から「桜のアルプスあづみのセンチュリーライドの開催は困難」と判断し、中止することいたしました。本大会を楽しみにされていた皆様には心よりお詫び申し上げます。

なお、桜のアルプスあづみのセンチュリーライドにお申込みいただいた方の緑への変更は、お受けできませんのでご了承をお願いいたします。

■ 中止の判断に至った経緯

令和2年3月23日に長野県から発表された「県主催イベント・行事及び施設運営についての当面の判断基準」により、集団感染3つの条件として、①「換気の悪い密閉空間」、②「多数が集まる密集場所」、③「間近で会話や発声をする密接場面」が示されています。さらに、感染リスクが高いと考えられる例として「全国的な大規模イベント等」が挙げられています。

アルプスあづみのセンチュリーライドは、9割が長野県外から申し込まれており、大規模イベントを通じて集団感染が起こると全国的な感染拡大に繋がる恐れがあります。（3/19「新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の分析・提言」より引用）

大会自体は屋外を参加者がそれぞれのペースで走るため、走行時のリスクは非常に低いと考えられますが、受付/スタート/フィニッシュ、エイドでは③のリスクがあります。特に手洗い、トイレを多数の参加者が利用することは避けられません。また、アルコール消毒液などは確保できませんが、マスクは現状確保できておりません。このような状況下では、参加者、ボランティアの皆さま、スタッフ及び関係者全員のご家族に安心して大会に参加する環境を整えるのは非常に難しいです。

以上を考慮した結果、中止の判断に至りました。

○関連リンク

[県主催イベント・行事及び施設運営についての当面の判断基準（長野県）](#)

[新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（2020年3月19日）](#)

■ 参加申込みされた方への対応

(1)参加費の返金について

参加費につきましては、大会規約ではご返金することができませんが、発生した費用を精査の上できるだけ返金するよう検討し、4月末までに大会公式Webサイトよりお知らせいたします。

(2)参加記念品の送付について

参加記念品（大会オリジナルボトル）を送らせていただきます。発送の準備ができるまでしばらくお待ちください。

(3)寄付金の取り扱いについて

皆さまからお寄せいただきました寄付金については、予定通り寄付させていただきます。寄付先等につきましては今後お知らせいたします。

(4)大会記念ジャージをお申込みいただいた方へ

当日お渡しする予定のジャージについては、元払いにてお送りします。

(5)セーフティサポートライダー/AEDサポートライダーにお申し込みいただいた方へ

当日お渡しする予定のジャージについては、記念のボトルと合わせて元払いにてお送りします。

参加者の皆さま、ご関係の皆さまのご理解をたまわりますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先メールアドレス：info@aacr.jp

(C) AACR